

胸上小だより

中学校区一貫教育校園



胸上小PのCRコード

学校教育目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」 めざす児童像「思いやりのある子」「考える子」「たくましい子」

令和4年10月21日

スポーツの秋 | 「秋季運動会」

10月2日(日)、秋晴れの下、令和4年度胸上小学校秋季運動会を開催しました。

今年はコロナ感染レベル2の下、「児童の参画」を探りながら取り組みました。表現では自分たちで考えた踊りやポーズを取り入れました。応援合戦では、児童の声を直接聞いたいただくことができました。また、前日の準備や当日の係活動では、児童が汗を流しながら活躍している姿が見られました。そして、親子競技では、学校では見せない児童の笑顔がはじけていました。

体育部や学級部の皆様を始め、保護者の皆様、感謝しております。ありがとうございました。 また、今年度も一人ひとりが運動会のめあてをもち、教室に掲示してみんなが見られるように しました。途中と終わりの振り返りでは、友達からも言葉をもらい、この運動会をとおして付け た力を確認できた児童がたくさんいました。ぜひ、この力を次へ活かしていけるよう、教職員一 同で取り組んでいきます。よろしくお願いいたします。



いた 応援合戦全力の声が運動場に郷





表現くかっこよかった一生懸命の姿がすご







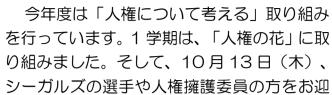
白熱したリレー



スポーツの秋川

「人権スポーツふれあい教室」







えして、「人権スポーツふれあい教室」に上学年が参加しました。 これは、スポーツをとおして人権を考えようという取り組みです。



選手のサーブやアタックの迫力には驚きました。中には、自分からレシーブをしたいと挙手をした児童もいました。また、選手と一緒にしたパスの練習では、全員が一生懸命に、そして笑顔で取り組んでいました。最後に、4人の選手の方から人権のお話を聞きました。今までの「動」の活動から「静」の活動になりましたが、きちんと切り換えをして話を聞いている児童に感心をしました。それぞれが真剣に受け止めていたことが、後の感想文から伝わってきました。

(児童の感想)

- 話し合いをすることの大切さが分かった。
- 一人じゃない。みんなで頑張ることが大切。
- 人を馬鹿にしない。
- 友達はかけがえのない存在。
- 友達が増えると元気になると分かった。
- 自分を好きになることが大切。
- まわりの人に感謝する気持ちをもちたい。
- どんなことを言うと相手が傷つくのかを 考えたい。
- ・言葉は大切。

12のハートアップ

胸上小学校 12のハートアップ

かんがえパワー

・計画する力

- ・めあてを見つける ^{ちから}
- ・誰んでする。 から
- ・くふうする゚カ゚

おもいやりパワー

・助け合うが

- ・よいとこみつけの **力**
- ・折り合いをつける力
- ・みんなのために行動する力

げんきパワー

- ・元気な体をつくる力
- ・きりかえる力
- ・ちょうせんする力
- ・こつこつがんばる゚゙カ゚

ごろ 心 のパワーをアップさせよう! 夏休みに教職員の研修で、めざす児童像「思いやりのある子 考える子 たくましい子」から「児童たちに高めていってほしい力」を 12 個考えました。この力は、テストでは測れない、しかし、子どもたちにとって大切な力「非認知能力」といいます。

2 学期は、行事毎に高めたい力を児童 自身がこの中から一つ選び、具体的な行 動目標を立てて、取り組んでいきます。